

フォローライフ通信6

あけてない。あけてない。



「月干」強化
季節の変わりごとき タンパク質を
とどめ ヒリスれまほわ。
今回のレシピは

利用者様(長の子細い)が
スタッフの方まで 欲しいと
言ってくれたさつた!!

ヒリスミとナスのヒリスミサゲ(2分分)

- ③本 ナス... 薄切 水にさらす(10分) レンジ 4分
- ①/2本 キュウリ... 薄切
- ②本 ナス... レンジで 焼く (4分肉でも OK)

タレ

- 酢 大匙1
- しょうゆ 大匙1
- ごま油 大匙1/2
- さとう 小匙1
- 豆板(ちゃん小匙1)
- 米粉山椒 大匙1 (お好みで 加えても)



エピソード⑥ ませた夕暮をかける。
長い間、リハビリ施設を利用された
下様。レビー型認知症のため 穏やかな事が
多いが、ひんやりおぼろげ 言動もみられた。
穏やかな時間は、昔の音やお琴の音も
に下さした。送迎時 帰り際
お話を伺って帰ると、お話を伺った言葉を
思い出して。長い間、関わりの中で
ご本人、ご家族様に 言葉かけていたのか
と、おぼろげな事です。
お読みいただきありがとうございます。
応援の言葉をいただき、大変励みになります。青木

アントニオ・ガウディは31歳でサグラダ・ファミリア聖堂の主任建築家に任命され、62歳を過ぎてからは他の一切の仕事を断ってこれに打ち込みました。壮年から晩年にかけて40年以上をこの建築に費やした彼は、事故死する直前、サグラダ・ファミリアで仕事を終えたあと職人たちにこんな言葉を伝えたそうです。

「諸君、明日はもっと良いものをつくろう」。
サグラダ・ファミリアがすべて完成するのは今から100年先、200年先ともいわれています。気が遠くなるような月日ですが、これからもガウディの想いは誰かの手によって引き継がれていくでしょう。
偉大な目標はすぐには達成できません。ゴールまでの道のりを楽しみながら、ゆっくりと進み続けましょう。

人間のあらゆる過ちは、全て焦りから来ている。
周到さをそうそうに放棄し、もっともらしい事柄をもっともらしく仕立ててみせる、性急な焦り。
【フランツ・カフカ】 オーストリアの小説家 | 1883-1924

険しい丘に登るためには、最初にゆっくり歩くことが必要である。
【ウィリアム・シェイクスピア】 イギリスの劇作家 | 1564-1616

急ぎは失敗の母である。
【ヘロドトス】 古代ギリシャの歴史家 | BC485-420

偉人たちの名言

介護の現場も...
「急げ急げ!! 早くてなれ!!」
のよけな 傾向がみられます。
あけてない。あけてない...
笑顔で あけてない♡
どうも掛けたいお。 応援の言葉をいただき、大変励みになります。青木

